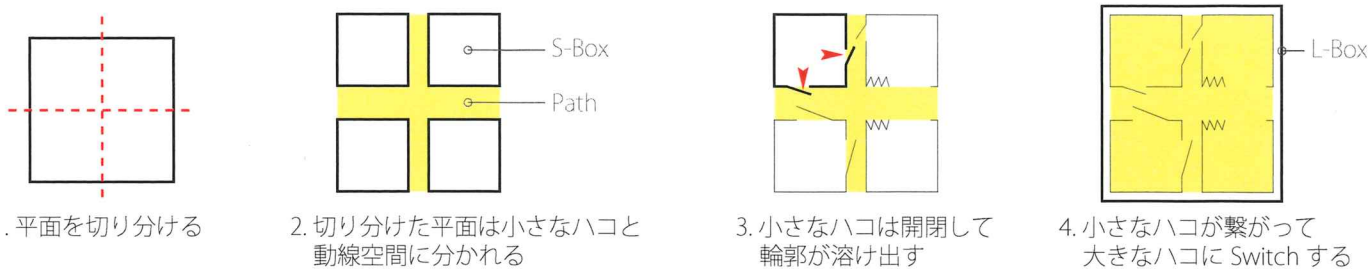


Switch Box

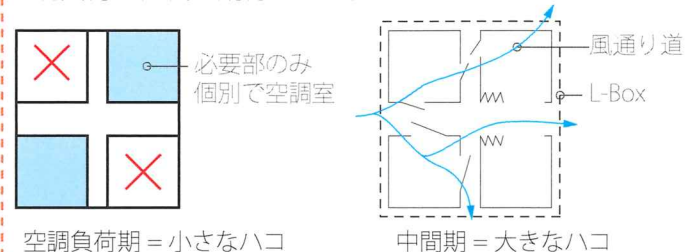
■小さなハコと大きなハコ - Process -

小さなハコを集積した住宅の提案。
 小さなハコは可動間仕切りなどを開閉することで動線空間を媒介として一体となり、大きなハコへ Switch する。



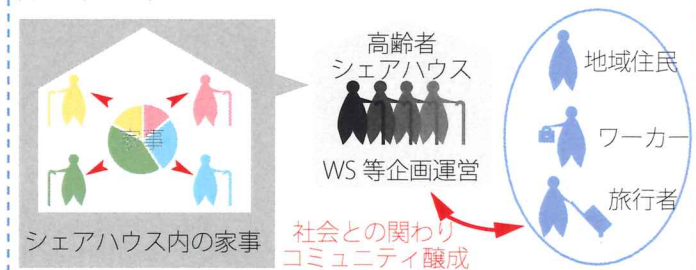
■ハコが Switch すること - +α -

この住宅は小さなハコとして家族それぞれのプライバシーを確保し、一方で大きなハコとして家族同士の繋がりを確保した住まい方を実現できる。
 小さなハコの媒介である動線空間にはハコから流出するモノ・コトが堆積する。
 また、ハコの Switch は省エネルギーにも影響する。
 小さなハコ単位での活動は必要箇所を絞った空調運転が可能となり、大きなハコでの活動は自然通風を促し、空調負荷の低減が期待できる。



■住人が Switch すること - +β -

子供が巣立ったあと、この住宅を高齢者シェアハウスへ転用することを考える。
 小さなハコの集積はハコ個別に改修が可能であり、シェアハウスへの移行が比較的容易である。
 高齢者が集まって住むことで家事を能力に応じて分配し、無理なく自活能力の維持訓練とすることができる。
 また、時間にゆとりがあり、知識を蓄えた高齢者集団はワークショップなどの企画運営組織としてポテンシャルを秘めている。

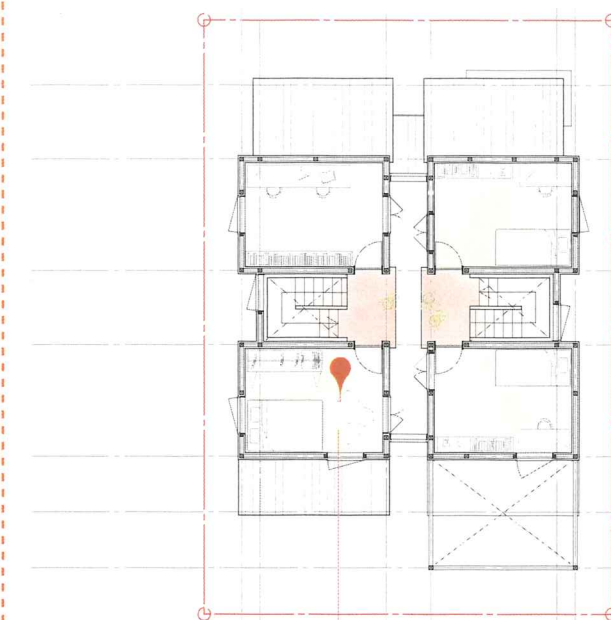


動線空間と小さなハコの関係性。
 小さなハコから行為が滲み出る。
 閉じたハコの開口部も掲示板などに利用。
 屋根を東西に流し、動線空間にハイサイドライトを導入する。



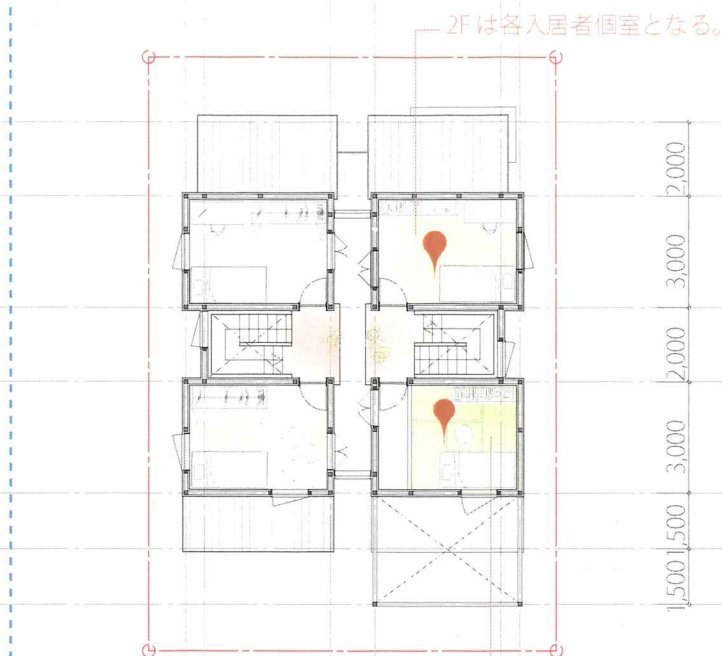
断面イメージ

■核家族プラン

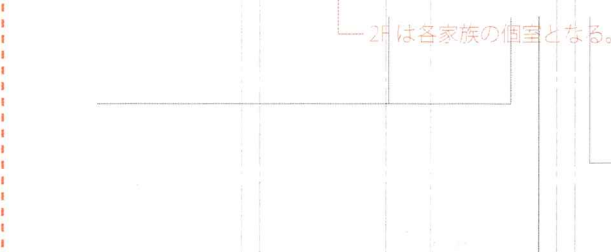
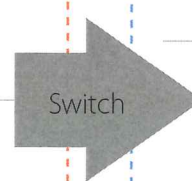


2F Plan

■高齢者シェアハウスプラン

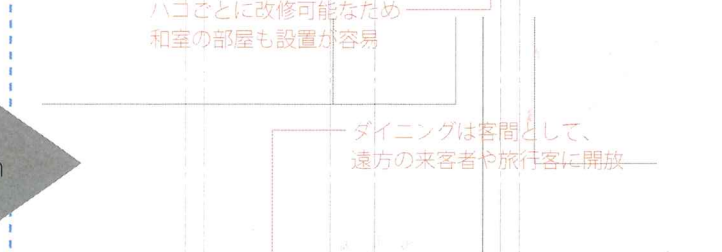


2F Plan



1F Plan

Scale:1/200



1F Plan

Scale:1/200

